

昌壽院 おてらだより

曹洞宗 昌壽院
〒621-0814
亀岡市三宅町 95
TEL 0771-22-2350
<https://shojuin.jp>



長男 玄樹・得度式 (令和4年11月13日)

謹賀新年

新年おめでとうございます。旧年中は大変お世話になり感謝申し上げます。本年も何卒宜しくお願い致します。



長男 玄樹 げんじゅ

得度式を執り行いました

昨年十一月十三日(日)に長男・大井玄樹(亀岡小六年)の得度式を行わせていただきました。得度式とは、お坊さんになる最初の式で、曹洞宗では十歳から得度することができます。得度を終えると、僧籍名簿に登録され、正式にお坊さんの仲間入りとなります。

当日は、曾我部の三惠院さまにお力添えいただき、護持会役員・世話人のご臨席のもと、家族、親族に見守られながら儀式を行いました。白衣姿で、本堂に入りご本尊に礼拝。母親にも感謝の礼拝をし、儀式にのぞみました。まず、頭をつるつるに丸め、修行の必需品である、三衣一鉢(法衣・袈裟・応量器)が授与され、その後、菩薩戒を受けました。戒律は僧侶としての約束であり、お誓いです。得度は終わりましたが、まだまだ無邪気な小僧さんです。檀信徒の皆様が温かいまなざしのもと、成長してくれることを願っています。



儀式を終えてのほっとした表情。現任職も昭和63年11月13日に小6で得度式を行いました。偶然にも同じ日にちでした。護持会長の近藤正さん、役員の本木正一郎さんには、前回の得度式にもご臨席いただいていた。二代にわたり、儀式を見届けていただき、時の流れを感じる共に感激に堪えません。

得度は出家の儀式です。まず、髪を剃り落とし形を整えます。最後に、残っている一束の髪を剃ります。その時、師匠「最後の一髪、今除去す。許すや否や」弟子「許す」この問いを三度繰り返す、その決意を確かめ、いよいよ髪を剃り落します。

年回表（法事）

令和五年の法事・年回は次の通りです。
本堂にも今年の法事の一覧（繰り出し表）
を掲示していますので、ご確認ください。
コロナ感染を心配される場合は、広いお
寺の本堂で、法事することもできます。

年回名	（没年）
一周忌	（令和四年）
三回忌	（令和三年）
七回忌	（平成二十九年）
十三回忌	（平成二十三年）
十七回忌	（平成十九年）
二十五回忌	（平成十一年）
三十三回忌	（平成三年）
五十回忌	（昭和四十九年）

目に見えるものでも

見えないものでも

すでに生まれたものでも

これから生まれようとするものでも

一切の生きとし生けるものは

幸せであれ

お釈迦さま

梅花流創立70周年記念表彰

令和四年に、曹洞宗のご詠歌の流派である梅花
流は創立70周年を迎えました。記念の年にあた
り、全国表彰が行われました。

昌寿院 梅花講からは、寺族の大井静子 詠範が
宗務所推挙の表彰を受けました。また、講員6名
も長年の研鑽により、年功賞を授与されました。
おめでとございませう。

これからも、仲間とともに楽しみながら、研鑽
をつづけていただきたいと思います。



【表彰者名】

宗務所推挙表彰：大井静子

年功賞表彰：田村冨子・山本博子・吉田美穂子・並河礼子
並河智子・桂 幸子・野々口喜代子（敬称略）

毎月第2木曜日（午後1時半～午後3時半）にお稽古
をしています。新しい仲間募集中です。

ほほえみ地藏さま仲間入り

馬路町の近藤えり子さんと長男の潔さん
よりご寄進いただき、あたりに「ほほえみ
地藏さま」を安置いたしました。 毎月のお
墓参りで、お地藏さまのやさしい表情に
心が癒されていた、という近藤さん。お地
蔵さまが増えると、お参りの方もさらに喜
ばれるのではないかと、という気持ちでお申
し出いただきました。

いつそう和やかなお庭となりました。



喜べば

喜びることが喜んで

喜び連れて

喜びに来る

